

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

学部学生の聴講も歓迎

記

1. 講師 昭和大学 歯学部 歯科補綴学講座

馬場 一美 教授

2. 演題 歯科医療の近未来

—データベース基盤型歯科医療

3. 日時 令和4年12月15日(木)

17時30分 ~ 19時30分

4. 会場 D棟南 4階 歯学部特別講堂

デジタル・デンティストリーの普及・進化により歯科治療のワークフローは急激に変化してきた。デジタルデータのやり取りで治療を完遂するフルデジタル・ワークフローが実現され、この流れは今後さらに加速するであろう。フルデジタル化により治療の過程で生成される形態・機能データを時間的・空間的制限なく共有・利用・保存することが可能となったが、演者等はこのデータを最大限活用する歯科医療、いわゆるデータベース基盤型歯科医療を今後のデジタル・デンティストリーの進むべき方向性として捉えている。講演ではデジタル・デンティストリー現状と近い将来について考察する。

連絡先 中禮 宏 (chu.spmd@tmd.ac.jp)